

IPv6 Summit in TOKYO 2024 情報提供セッション報告1

JAIPA IPv6関連WG報告

一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

http://www.jaipa.or.jp/

2024年12月19日

2024年度からJAIPAのWGへ移行



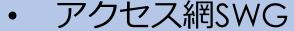
2023年度まで

IPv6社会実装推進タスクフォース アクセス網WG

IPv6普及・高度化推進協議会 IPv4/IPv6共存WG

- アクセス網IPv6サービス導 入推進SWG
- 家庭用ルータSWG





- 家庭用ルータSWG
- ISP・ルータ連携SWG

2024年度以降



New

アクセス網WG



主査:田中邦裕 さくらインターネット株式会社

副主查: 江崎 浩 東京大学

副主査・中村 修 慶應義塾大学

[趣旨]

IPv6普及・高度化推進協議会(2024年3月活動終了)アクセス網IPv6サービス導入推進SWG及びIPv6社会実装推進タスクフォース(2024年3月活動終了)を引き継ぎ、従来からの活動内容の継続とともにより幅広くアクセス網に関わる情報・課題を収集し、情報・意見交換を行う。

[活動内容]

配下のアクセス網SWG、家庭用ルータSWG、ISP・ルータメーカ連携SWGのSWG において活動を行う。

アクセス網SWG



主査: 江崎 浩 東京大学 主査・中村 修 慶應義塾大学

[活動趣旨]

IPv6普及・高度化推進協議会(2024年3月活動終了)アクセス網IPv6サービス導入推進SWG及びIPv6社会実装推進タスクフォース(2024年3月活動終了)を引き継ぎ、従来からの活動内容の継続によりアクセス網に関わる情報・課題を収集し、情報・意見交換を行う。

[活動内容]

- ・IPv6サービスの普及・導入を推進するために必要な技術面、運用面およびビジネス面での課題を整理し、その解決手法を提案・実施
- ・IPv6サービスの導入の進捗を把握可能な測定手法を検討・導入することで、IPv6サービスの導入を推進
- ・IPv6 Onlyに向けた検討、情報共有
- ・IPv6にとらわれず、広くアクセス網に関わる技術面、運用面およびサービス面も含め課題を整理し、その解決手法を提案・実施
- ・収集した各種情報の外部対応等への活用や必要に応じて追加情報の収集・分析を実施
- ・総務省研究会「固定ブロードバンドサービスの品質測定手法の確立に関するサブワーキンググループ」の議論 共有と意見のフィードバック

家庭用ルータSWGについて



主 査:川島正伸 NECプラットフォームズ株式会社

副主査:藤崎 智宏 NTTコミュ ニケ ーションズ株式会社

佐原 具幸 株式会社インターネッ トイニシアティブ

長田 成人 ビッグローブ株式会社

【活動趣旨】

家庭用ルータのIPv6インターネット利用に伴う技術的な諸問題の解決、国際標準と国内事情の差異分析、および家庭用ルータに必要とされる機能要件をインターネット利用者の視点からまとめる

【活動内容】

- ・家庭用ルータの技術的な諸問題の解決に向けた情報共有・議論・解決策の検討
- ・IPv6家庭用ルータガイドラインを初めとする技術標準文書の発行
- ・JAIPAの他のWGからの検討依頼事項(技術検討を含むテーマ)

家庭用ルータSWGへの参加について



- ・JAIPA会員以外の方でも参加可能です
- ・参加条件:本SWGの目的・活動内容に興味がある、本SWGの活動に積極的に関与できる
- ・参加をご希望の方や、詳しく内容を聞きたい方は、以下までお問い合わせください

連絡先メールアドレス: hgw-chair@jaipa.or.jp

今回追加



今年度活動アイテムの1つとして、HB46PP(IPv6マイグレーション技術の国内標準プロビジョニング方式)の改訂作業を行っています。

MLにて、新規提案および標準化の議論を行っていますので、 ご興味ある方(特にVNE事業者、ルータベンダ)はご参加ください。

ISP・ルータメーカ連携SWG



主 査: 長田成人 ビッグローブ株式会社

副主査: 永田勝美 株式会社NTTドコモ

[活動趣旨]

インターネットユーザの利便性向上や課題解決とともにISP・ルータメーカ各社への事業貢献を目的に、一般社団法人デジタルライフ推進協会(DLPA)とのISP〜ルータメーカ連絡会などを活用し、ISPとルータ装置に関わる諸問題の解決に取り組む

※ISP・ルータメーカ連絡会:

JAIPAとDLPAが連携する連絡会 主査:JAIPA長田、DLPA土肥

[活動内容]

・サポート切れルータ装置への対応やルータ装置の重大バグやアップデート 未対応の不具合を起因としたお客さま不具合への対応等に関する検討・ISP、ルータメーカのカスタマサポート間のたらいまわしやお客様混乱に 関わる課題の検討

「背景]

・PPPoEに加えて、IPoE接続方式が追加されたことでお客様混乱やサポートも複雑化



一般社団法人集合住宅デジタル高度化協議会 (2023年11月設立) https://cdefc.jp/

5/28 Matterを策定する団体Connectivity Standards Allianceが日本支部を設立

11/8 Matter 1.4 がリリースされる

12/4 NECプラットフォームズさん Connectivity Standards Allianceに参画 https://www.necplatforms.co.jp/press/202412/20241210_01.html

これらについては本日のプログラムパネルディスカッション「IPv6の現状と今後を考える」で取り上げていただければと思います。

